



●夏休みこども
ボランティアの実施
H28.8.6（土）～8.8（月）

八束町の子どもたちを対象にしたボランティア体験の事業は、3回目を迎えました。

今年は3人の子どもたちが、昨年度に引き続き参加してくださいました。

書庫棟にある、博士の膨大な著書を分類別に並べる作業や、本の背にラベルシールを貼る作業など蔵書整理に関わる多岐に渡った活動になりましたが、どの作業も自分たちで段取りや分担を決めながら、仲良くスムーズに取り組んでくださいました。

作業の合間には、当館の学芸員が、開催中の企画展「記憶のなかの思想—中村元の蔵書に見る日本の学知一」の展示説明も行いました。

なかでも、中村博士の中学校時代の先生だった亀井高孝先生が、室町時代のキリスト教が書き留めた平家物語を、ローマ字から日本語になおした『ハビヤン抄キリスト教版平家物語』の説明には興味深く聞き入っていました。子どもボランティアの皆さん、どうもありがとうございました！

学芸員による展示説明

書庫内の作業風景



●第4回中村元記念館杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。H28.10.7（金）



気持ちのいい秋風の中、

第4回 中村元記念館杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。

八束町外の方も合わせ、合計118名の方が参加され、チーム内で声を掛け合い、協力しながら優勝杯を競われました。

参加してくださった皆様、お疲れ様でした。



中村元記念館の特別番組が放送されました！

米子のケーブルテレビ、中海テレビ様が、中村元記念館の特別番組を制作してくださいり、平成28年7月の下旬から8月の一週まで放送されました。これを記念して、8月20日（土）に、DVDの贈呈式および記念館特別番組上映会を開催いたしました。当日は、番組スポンサーの山陰酸素工業株式会社の並河勉代表取締役社長、美保テクノス株式会社の野津一成代表取締役社長、東亜青果株式会社の秦野一憲代表取締役社長（当時）にお越しいただきました。

番組では記念館の紹介、中村博士の数々の業績や東方学院松江校のことなどを、前田専學館長、清水谷善圭理事長のインタビューなども交えて紹介していただき、とても素晴らしいものとなりました。今回制作していただいた特別番組は、これから記念館で行われるイベントや、講義の際に活用させていただく予定です。特別番組を制作するにあたってお世話になった皆様、ありがとうございました。



発行／平成29年2月 発行所／NPO法人中村元記念館東洋思想文化研究所

中村元記念館

〒690-1404 島根県松江市八束町波入2060番地
松江市役所八束支所2階

TEL 0852-76-9593 FAX 0852-76-9693

E-mail: info@nakamura-hajime-memorialhall.or.jp

URL: http://www.nakamura-hajime-memorialhall.or.jp

Facebook: https://www.facebook.com/nakamurahajimekinenkan

■開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで） ■入館料：無料
■閉館日：月曜日、夏季休館（8/13～8/15）、年末年始、蔵書整理期間

Nakamura Hajime Memorial Hall
ナカムラ ハジメ メモリアル ハウス



中村元記念館通信 第10号

祝！中村元記念館制作 小中学生向けの伝記『中村元物語』が完成しました！

『中村元物語』は、東洋思想研究の世界的権威であるとともに、偉大な思想家であった中村元博士の業績を、より多くの人に知っていただくために、約1年半の期間をかけて制作したものです。

今回出版した『中村元物語』には、主に小学生を対象とした黄色の本と、中学生以上を対象とした緑色の本の2種類があり、黄色のものは小学生向けにイラストや写真を多く使い、中村博士の学生時代のエピソードや、博士の好きな食べ物など親しみやすい内容を紹介したコラムを充実させています。緑色のものは記念館に所蔵された史資料をもとに、これまで描かれてこなかった新しい中村博士の人物像を描いています。



清水伸夫教育長（左）に『中村元物語』を贈呈する清水谷善圭理事長



左：八束学園の中学生2年生の生徒さんに

『中村元物語』を渡す清水谷善圭理事長

右：島根大学附属中学校の樽田真治副校長（左）に

『中村元物語』を渡す谷口博則副理事長（右）

記念館では、『中村元物語』を540円（税込み）で販売しています。
遠方の方には通信販売も承っております！詳しくは記念館までお問い合わせください。

その後、八束学園の岩田学園長より、今年度から毎年、11月28日の中村博士の誕生日を「慈しみ読書デー」として、「朝読書」の時間に学園生全員で『中村元物語』を読むことにしましたと連絡をいただきました。

八束学園の通信では、「この伝記を通し、どんなことがあっても、あきらめないで研究を続けた姿、『いつくしみ』の心を求めて続けた姿等々、博士の生き様にふれる好機になると期待しています。」（八束学園通信『八束色の希望』より引用）と紹介されました。

2冊の『中村元物語』を読んで、子どもたちに何かを感じ取ってもらえば、幸いです。



第2回中村元東洋思想文化賞授賞式が行いました。



平成28年10月22日、中村元記念館で、第2回中村元東洋思想文化賞の授賞式が行われ、清水谷理事長、能海松江副市長から各賞が授与されました。

中村元東洋思想文化賞は、中村元博士の深められた東洋思想研究を志す大学生・大学院生を対象とした論文賞で、今回は対象校を全国約100校の大学に拡げ募集しました。3名の方にはそれぞれ賞状と盾、学術奨励金の他に、記念品が贈られました。

受賞者の皆さんには、中村博士の名前を冠したこの賞を励みにして、奨励金を資料の収集やインドへの渡航資金に充てたいと、今後の研究への決意を話されていました。

授賞式後には優秀賞を受賞した鈴木伸幸さんによる記念特別講演「『大乗集菩薩學論』に説かれる菩薩戒について」が行われ、多くの人が熱心に聴講されました。

なお第3回中村元東洋思想文化賞は平成29年2月21日（火）から募集いたします。詳細についてはホームページをご覧ください。

祝・来館者4万人達成！！

平成28年11月11日、中村元記念館の来館者数4万人を達成いたしました。

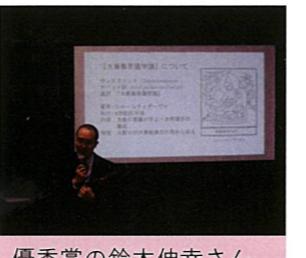
記念すべき4万人目のお客様は、東方学院の講座もたびたび受講されている、三島俊弘様でした。この日は開催中の企画展「記憶のなかの思想」（現在は終了しております。）を見に来られたとのことでした。三島様には谷口副理事長から記念品として『中村元物語』と、オリジナルグッズの詰め合わせが贈られ、松江市の能海副市長からは、八束町の特産品で県花でもある牡丹の鉢植えが贈られました。三島様は、「記念館は中村博士の学問を学べる場所、これからも発展していくってほしい。」と話していました。



特別講座「心の健康～椅子坐禅の瞑想方法～」

平成28年10月25日に、松江市の職員約30名を対象に、メンタルヘルスケアの研修会を開催しました。清水谷善圭理事長（安来・清水寺貫主）による講義では、心の病は「強い」とされる人でも罹ってしまうこと、怒り・妬みなど主に4つの心の在り方が病を引き起こしてしまうこと、そして「心の病」に至る状態をどのように予防する（心頭を滅却する）か、また治療のためにはどうしたらよいかを、清水谷理事長自身の実体験とブッダの言葉を引用しながら話されました。

その後は、記念館のスタッフも参加し、30分の椅子坐禅を実際に体験しました。



優秀賞の鈴木伸幸さん



●夏休みイベント「大根島の素敵な一日～中村元記念館見学と洞窟探検・坐禅体験～」が開催されました。

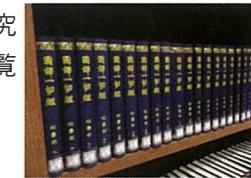
平成28年8月28日（日）に夏休みイベント「大根島の素敵な一日～中村元記念館見学と洞窟探検・坐禅体験～」が開催されました。当日は、子どもから大人まで総勢20名を超える参加がありました。

今回は3つの探検をするイベントでした。まず記念館の研究員による中村元博士についての話で博士の「学問の道」を探検、つづいて自然観察員の門脇和也さんの案内のもと国指定の特別天然記念物「幽鬼洞」を探検しました。最後は、安来・清水寺の貫主でもある記念館の清水谷理事長と一緒に坐禅をして、自分自身を見つめなおす「心のなか」を探検しました。たくさんの探検を終えた後は、景品付きのbingoゲームをしました。

当日は朝まで心配された雨にも降れることなく、無事にイベントを終えることができました。参加者の中には来年の参加について話す方もおられ、参加してくださった皆様や、イベントでご協力をいただいた皆様にとっても素敵なものにならなかったのではないかと思います。皆様、本当にありがとうございました。

〈新着図書の紹介〉

『大正新脩大藏經』（全85巻）、『國訳一切經』（全255巻）、『南伝大藏經』（全66巻）、宇井伯壽博士、中村博士の書かれたインド哲学関係の書籍、禪に関する書籍など、合わせて約600冊あまりを、松江市にお住いの内海浩一様より寄贈いただきました。そのほか、出版社や、東方学院松江校の先生方、研究者・研究員の方々から、講義内容の参考になる図書を頂戴しました。これらは図書閲覧室でご覧いただけます。（『大正新脩大藏經』は研究室にありますが、閲覧室でもご利用可能です。）



●第7回中村元思想文化カフェが開催されました。H28.11.26（土）

平成27年の11月28日（中村博士の誕生日）の第1回カフェから今回の第7回目で、約1周年を迎えることができました。同時期に募集が始まった記念館友の会に入会していただくと割引になるということで、当初の予想以上に多くの方にお越しいただくことができました。お礼申し上げます。

今回の思想文化カフェは、「ナカムラハジメってどんな人？—中村元＜再考＞」と題して、好評発売中の『中村元物語—世界平和を願った慈しみの思想家』について、児童向け・一般向け2冊の執筆者による解説と、ページ数の都合で書けなかった内容や発見などを交えたトークが行われました。今回の茶菓は中村博士の誕生日にちなみ、博士の大好きだったアップルパイ・ア・ラ・モードが振る舞われました。

今回はカフェの前に、DUNE（デューン）さんによるミニライブも行われ、来場者の耳を楽しませていました。会場では、「世界に一つだけの花」のように、よく知られた曲でも、実は仏教思想を実感することができるものがあるという興味深い話も聞かれました。

